

日時： 令和4年10月11日（火）19:00～20:30

ZOOM出席：田中、福吉、逢坂、富田、田上、笹田、野中、山崎、山口、廣瀬、小山

<報告事項>

- 1、会長報告：日臨技関連 宮島会長からのメッセージ日臨技HP掲載、九州支部関連 幹事会（11/4 田中出席予定） ほか
- 2、各部報告
 - ・総務（野中）：タスクシフト基礎研修履修済103名、履修中152名、終了114名
 - ・広報（富田）：HP掲載、日臨技九州支部医学検査学会プログラム集発送
 - ・組織（山口）：R4年度会員名簿作成経過報告
 - ・渉法（廣瀬）：賛助 46社 広告 14社
 - ・事業（笹田）：精度管理調査試料配布9/27（熊大カンファレンス） 回答〆切10/12 標準化サーベイ機能停止（サーバー故障継続）
 - ・学術（小山）：部門長会議開催（10月6日）
くまもと医学検査 論文投稿執筆（5名） 2～3月発行予定
 - ・生涯教育（山崎）：研修会開催（Web32、現地1）
部門長にJAMT操作権限付与、10/6より運用開始
 - ・経理（田上）：なし
- 3、その他報告
 - ・各委員選出(学術、表彰推薦、役員推薦)は、理事会(10/27開催)で承認後、決定する予定
 - ・日臨技理事会・理事研修会：2022年9月24日（川崎市） 会長出席
 - ・日臨技九州支部医学検査学会 11/5・6(久留米)、11/4 幹事会、役員会
 - ・検査と健康展：2022年11月26日（土） イオンモール熊本
 - ・タスクシフト/シェア研修会：2022年11月27日（日） 熊本保健科学大学

<協議事項>

1. 臨床検査講習会の開催方式について

12/4に開催予定の臨床検査講習会について、開催形式を完全対面方式（熊本県医師会館）で実施するよう県医師会より依頼があり、対面開催へ変更する。講師は済生会熊本病院の医師と看護師を予定している。参加申込方法等は県医師会に確認する。

2. 精度管理システムについて

システムトラブルが頻発しており、担当者の負担が増していることから当初の計画から前倒して次年度より解析システムを変更することとなった。資料として笹田理事より現行システムと日臨技システムの比較表が提示され、全国的にも日臨技システムを使用していることが明らかとなった。したがって熊臨技も日臨技システムを導入することとし、準備を行う。

3. 地域医療介護総合確保基金について

標記の件について日臨技より連絡があったが、熊本県ではR6年度以降の採択となることから理事会や施設連絡責任者会議でそれぞれ説明していく。

4. 熊臨技臨時総会について

定時総会で理事定数の変更が承認され、最大5名の理事の追加が可能となった。そのため、会長推薦として4名の新理事を議案として臨時総会を開催したい。臨時総会は11月20日(日)11時より熊本保健科学大学で開催する予定(理事会で承認後決定)。

5. 検査と健康展 内容と出勤者について

11/26にイオンモール熊本で開催予定。昨年同様の内容(肝炎予防啓発、乳がんモデル触診、職業紹介)で、廣瀬、富田、山口、小山、山崎、野中が出動。

6. 九州支部医学検査学会への会員の参加勧奨について

理事に呼びかけて参加を促すこととした。

7. HP 閲覧制限が必要な資料の運用について

ホームページの改訂に伴い、閲覧制限が必要な資料の運用について協議した。学会抄録やくまもと医学検査などは将来的に冊子媒体からWeb媒体への移行が予想される。協議の結果、学会抄録は一定期間で削除とし、閲覧はパスワードまたはアドレスの入力によって行う。また論文等は永年保存とする。会員名簿はWeb上では管理せず、データでの対応とする。

8. 学術部門の運営方法について

部門長会議の場で多くの部門で部門員が不足しており、部門長の選出に苦慮しているとの話があった。理事などの役員についても同様であり、今後対応策を検討していきたい。

以上